

下水道が整備された区域の皆さん

下水道に接続しましょう

備後地域を流れる芦田川の中・下流部は、中国地方の中で最も汚れのひどい河川です。

水質悪化の原因の一つに、生活排水があります。芦田川の水質改善には、住民の皆さんが問題意識を持ち、改善に取り組むことが重要です。

下水道が整備された区域は、3年以内に接続を！

下水道が整備された区域では、3年以内に下水道への接続が義務付けられています。まだ接続されていない人や事業所は、早めの切り替えをお願いします。

3年以内の接続工事で受けられる融資のあっせん制度

下水道への接続工事を行うために必要な資金の融資を、指定金融機関を通して100万円を限度にあっせんし、利息を市が負担します。

下水道を大切に

下水道は、日常生活や工場などから出る汚水を科学的、衛生的に処理してきれいな水にして川に戻す施設です。紙おむつや雑巾などの異物により、下水道のポンプ施設などが故障することがあります。ポンプが停止すると、下水管が詰まり、排水が逆流し、汚物が噴き出すなどの事態になります。また、台所から出る野菜くずや天ぷら油なども下水道を詰まらせ、処理場の機能を低下させる原因になっています。

一人一人が注意し、下水道を大切に使いましょう。

下水道フェスタ



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

とき 9月21日(土)10時～15時

ところ 芦田川浄化センター(福山市)

内容 施設説明、探検ツアー、観察コーナー、芋掘り
※数量限定でコンポストやタオルなどをプレゼント。
芋掘りは、探検ツアーと観察コーナーの参加者のみ参加できます。

問い合わせ先 公益財団法人広島県下水道公社福山支所
(芦田川浄化センター内・☎084-954-2733)

使用人数の変更届の提出を

井戸水を使用している世帯の人数が、下水道使用料を計算する基礎になります。事情により世帯の人数が変更した時は必ず、上水下水道課に変更届を提出してください。

問い合わせ先 上水下水道課 (☎437162)

こころのSOSに気付いたら

～大切な人のためにできること～

9月10日は、世界保健機関WHOが定めた世界自殺予防デーです。日本では9月10日～16日の1週間を自殺予防週間と定めています。

日本の自殺死亡率は減少傾向にありますが、それでも主要先進7か国の中で最も高く、自殺者数の累計は毎年2万人を超える水準で、非常事態と言える状態です。
問い合わせ先 健康推進課元気づくり係 (リ・フレ内・☎47-1310)、健康づくり係 (上下保健センター内・☎62-2231)

相談を受けたときは

- ▽つらい時は、誰かにSOSを求めてください。自殺の可能性は誰にでもあります。
- ▽自分は誰かとつながっていることを覚えていてください。あなたは決して一人ぼっちではありません。
- ▽勇気を出して家族、友人、同僚、上司、先生、相談機関に話してみましよう。
- ▽驚いても叱らない、最後まで話を聞く、つらさに共感する、無理に励まさないという態度で受け止めましよう。
- ▽相談後は、専門の相談機関や医療機関につなげましよう。

広島いのちの電話

☎082-221-4343

年中無休で24時間、電話相談を受け付けています。

こころの相談日

とき 9月12日(木)・19日(木)

ところ リ・フレ
※詳細は25ページに掲載。